

CONTENTS

巻頭言 (病理学講座第1教室 三俣 昌子)

雑誌の動き

OPACの初期画面が変わりました。

和雑誌(バックナンバー)を移動します。

Current Contents用Macintoshを高性能な“PowerPC”に変更しました。

開館時間の変更について

図書館ホームページに「雑誌関連情報」を追加しました。

新着図書案内

編集後記

巻頭言

病理学講座第1教室

三俣 昌子

アトランタのジョージア工科大学の図書館は私たちの研究室のすぐ裏手の小高い台地にあった。明るいわんざしの中を質素な身なりの健康そうな学生が絶えず出入りしてオープンな雰囲気だったので、私も気軽に入ってみて、困ってしまった。まず、コンピューターで行く先を探さねばならなかったのだ。それもコンピューターはストレートには答えてくれない。探す目的は生物系で、しかも人類の中で、云々は西のウイングのなんとかと言う書架分類の。。。と順次それぞれの暗号を叩き込んで答えをひきださねばたどり着かない。ワープロさえ触ったこともない私には研究者であるのに、文献一つ手に入りそうもなく、ガックリきた。なんともあるコンピューターは忙しく絶えず動いていて、私の後にもヒトが待っていた。途方にくれた私がぼんやりとまわりを見回すと、いた、バイト学生のような若者が操作法を教えてくれるのだ。あまりにコンピューター音痴だったので、おそろおそろ、しかし、自分で出来ると思うまでしつこくいろいろ尋ねて教えてもらったが、彼らはいつもいらいらした様子もみせず、丁寧に、さわやかに、静かに教えてくれた。この図書館の入口のコンピューターと、ラボにあるマックが私を近代文明への道へ一歩ふみださせてくれた。

しかし、なおかつ、小さい図書館の魅力は大きかった。アトランタの東にあるエモリー大学の医学部は必要なものだけがつまった小さい図書館を持っており、ラボのコンピューターで検索して、欲しいと思う文献はすぐに見つかり、自分で書架をごろごろと移動させて本を取り出した。ジョージア工科大学のように、重い本を何冊もかかえて遠いコピー室までよたよたと歩き、お金を払ってお許しを得る必要もなく、コピーは簡単だった。図書館は絨毯がしきつめられ、温かく、静かで、係の女性もいつも優しくかった。みんな仕事を忘れたのではと疑われるほど、読みふけていた。どちらが今、山梨医科大学では必要なのだろうか。どこからでも文献のコピーを送ってもらえる現在は、人々の心のゆとりと、発達した情報網・システムを持つ小さな図書館が必要なかもしれない。将来は文献に掲載された、いや、印刷されたものではなく、研究者が実験や観察で実際に得た綺麗な画像をも温かくいごこちのよい小さな図書館の片隅で手にいれたい。でもそうすると、図書館にいりびたって、現実の世界を忘れてしまうヒトができるのかしらん？

雑誌の動き

誌名変遷

Molecular pathology: M P v. 50 (1997)-
formely: JCP, Clinical molecular pathology:
edition of the Journal of clinical pathology

*訂正 23号でお知らせした研究室備え付け雑誌について、誌名が変更した連絡がありましたのでお知らせします。

Journal of home health care practice
Home health care management & practice

OPACの初期画面が変わりました。

7月24日図書館システムをバージョンアップしました。それによって、OPACの画面に変更がありました。初期画面で検索対象を選択しますが、それに抽出対象が追加されました。具体的には、AV資料（Audio Visual 資料）を抽出の対象として選択することができます。ビデオ、カセットテープ、CD-ROMといった形態の資料を検索するのに便利です。

また、Web版OPACでもAV資料を検索対象にすることができるようになりました。ただしWeb版の場合、抽出対象ではありませんので、AV資料を和洋別に検索することはできません。



和雑誌（バックナンバー）を移動します。

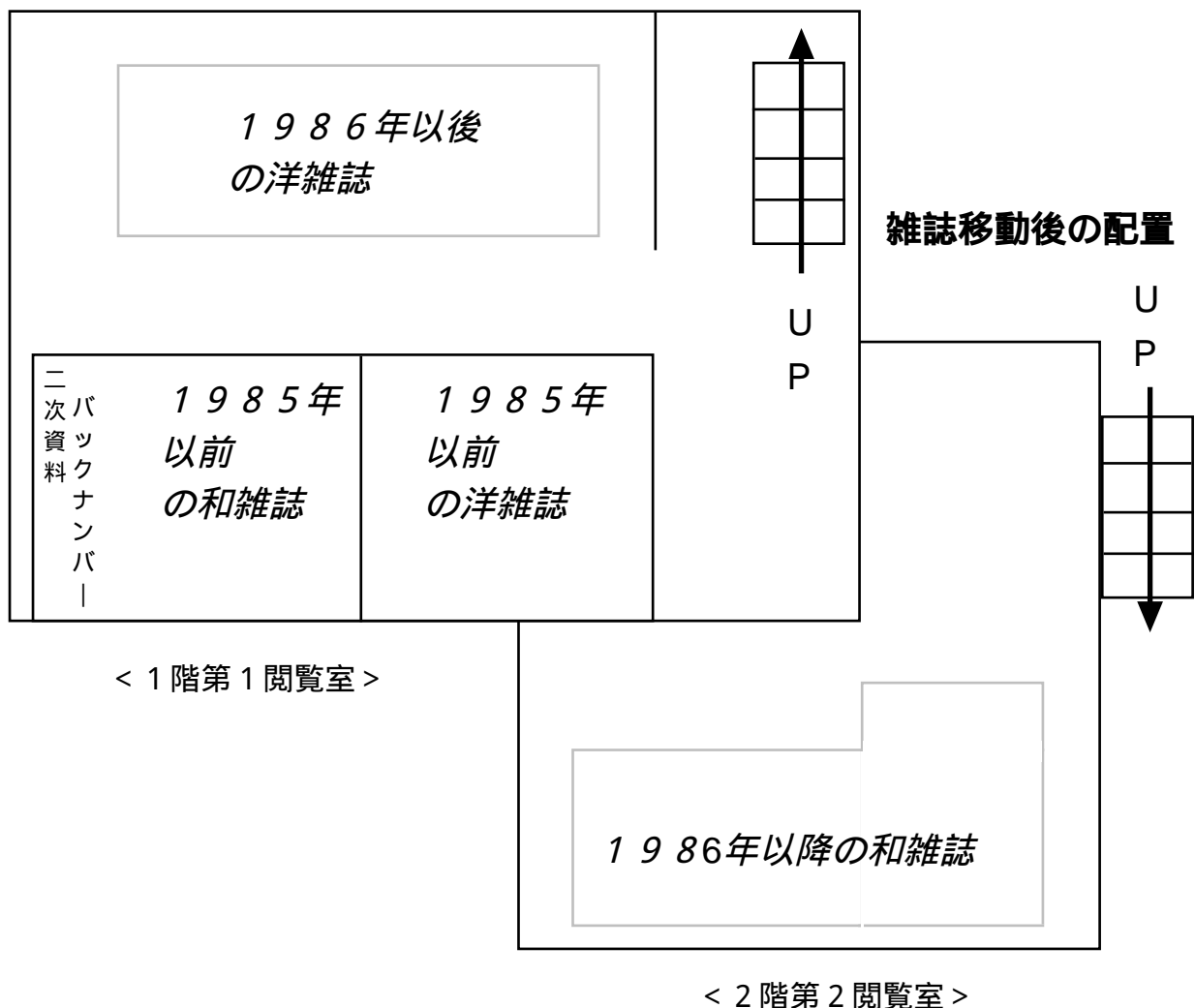
本年3月、図書館1階第1閲覧室に電動書架が設置され、洋雑誌の配置を1985年以前の出版年の古い雑誌を電動書架に、1986年以降の新しい雑誌を北側の開架書架に移動しました。

さて、学生が夏休みに入り、利用者が減る時期を利用して、今度は和雑誌の移動をします。作業期間中は、研究等の邪魔にならぬよう十分気を付けますが、雑誌を2階から1階へ移動をするため、雑音が出ることが考えられます。また、和雑誌の閲覧にご不便をおかけすることにもなりますが、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

作業期間：8月18日（月）～8月20日（水）

移動内容：和雑誌のバックナンバーで

1985年以前の出版年の古い雑誌を1階第1閲覧室電動書架へ
1986年以降の新しい雑誌は2階第2閲覧室にまとめて配架
(以前までは、2階第2閲覧室と第3閲覧室にわかれていて、ご不便を
かけました。)



Current Contents 用Macintoshを高性能な“PowerPC”に変更しました。

Current Contentsの検索ソフトは、1997年1月にVer.4にバージョンアップし、機能が向上しましたが、その分パソコンに対する付加が大きくなり、処理速度等で利用者の皆さんから改善の要望をいただいていたところですが、この度パソコンを Performa5220 から処理速度の早い高性能なPower Macintosh 8500/120に変更し、パソコン環境の改善をはかりました。

また、Current Contentsの発行元であるISI社も、検索ソフトに対して、ユーザーからの処理速度の改善の要望に応じ、その後、Ver.4.02へバージョンアップした内容の中にも、それが含まれています。

開館時間の変更について

下記の期間につきましては、蔵書点検等の作業の実施のため、時間外開館（午後5時～午後8時）を中止いたしますので、開館時間が変更になります。利用者の皆様方のご協力をお願いします。

時間外開館の中止による開館時間

8月13日（水）午前9時～午後5時まで

8月14日（木）午前9時～午後5時まで

8月15日（金）午前9時～午後5時まで

図書館ホームページに「雑誌関連情報」を追加しました。

図書館及び講座で購入している雑誌の内、オンラインで見られる雑誌一覧です。直接その雑誌にリンクしておりません。出版社の雑誌一覧リスト及び分野別リストにリンクしていますので御利用ください。見たい雑誌をクリックしていきますと、Contents や Abstracts 等が見られます。

なお、和雑誌につきましては、現在作成中ですのでもうしばらくお待ちください。

編集後記

それは思いがけない十数年ぶりの再会でした。

高校時代、文系クラスで席を並べた彼女は、図書館のカウンターの向こうで、医師となって私の前に現われました。

高校を卒業してから、どんな経緯をたどって医師になったのか知る由もありませんが、現在の彼女は診療、研究、後輩の指導と、とにかく忙しそうです。

手には数々のボールペンの覚え書き、頻繁にかかるポケベルの呼び出し、なつかしい話しをするどころではありません。

彼女が抱えてくる問題は、サービス担当1年目の私にはドキドキするものがありました。

「受け持ちの患者さんで症例が少ない合併症の方がいるの。それに関する文献を調べたいんだけど、できるだけ網羅的に検索したいの。どうしたらいい？」

” そうか私達の仕事の向こうには患者さんがいるんだ ”

私たち医学図書館員は、『病気で苦しむ患者さんを助けること』に広い意味で関わっていることに、改めて身を引き締める思いがしました。

彼女との出会いはとても大事なものになりました。(Y.M)

編集 / 発行	山梨医科大学附属図書館		
<TEL> 直通	73 - 6732	情報管理係	内2108
図書課長	内2106	情報サービス係	内2109
総務係	内2107	カウンター	内2110